No.A014	解答	名前	点数
せから始まる言葉編			／20

①	かつては立春だけでなく、立夏・立秋・立冬の前日もこの名で呼んだ、 今は立春の前日に豆をまき、「鬼は外、福は内」と唱える行事は何？	節分
②	火を付けると赤い玉ができ、そこから松葉のような細い火花が飛び散る、 紙で火薬を包んだ細い形を持ち、手元で静かに楽しむ花火は何？	線香花火
③	風船を髪にこすりつけると髪が逆立つように、電荷が偏って起こる、 乾燥した日にドアノブに触れ、パチッと感じることもある現象は何？	静電気
④	一条天皇の中宮・定子に仕え、『枕草子』に宮廷生活の様子を記した、 「春はあけぼの」で始まる随筆を書いた平安時代の女性は誰？	清少納言
⑤	竹製のものは重ねて使え、食材に水滴が落ちにくいのも特徴である、 湯を沸かした鍋の上に置き、蒸気で野菜や点心を調理する器具は何？	せいろ
⑥	海峡部には吊橋や斜張橋など計6つの橋が並び、鉄道と道路が通る、 1988年に開通し、瀬戸内海を越えて岡山県と香川県を結ぶ橋の総称は何？	瀬戸大橋
⑦	米を白く仕上げるほど、玄米の外側にあるぬか層と胚芽は削られる、 玄米の表面を削って白米に仕上げる、米の加工工程を何という？	精米
⑧	堺に生まれて信長と秀吉に仕え、最後は秀吉から切腹を命じられた、 わび茶を大成し、茶道の歴史で特に知られる安土桃山時代の茶人は誰？	千利休
⑨	もとはコウイカの墨から採った画材を指し、古い写真の色調にも名が残る、 昔の写真を思わせるような、赤みを帯びた深い茶色を何という？	セピア
⑩	青森県八戸市で親しまれ、小麦粉を焼いた南部の特産品を鍋に入れる、 鶏だしに野菜とともにせんべいを割り入れて煮込む郷土料理は何？	せんべい汁
⑪	鉄道車両を船に積み、津軽海峡を渡って本州と北海道の線路をつないだ、 1988年の青函トンネル開業とともに運航を終えた船は何？	青函連絡船
⑫	発達した積乱雲が次々に生まれ、数時間ほぼ同じ場所に強い雨を降らせる、 細長い雨域となって大雨をもたらすことがある現象は何？	線状降水帯
⑬	英文では関連の深い独立した2つの文を、接続詞を使わず直接つなぐ、 上に点、下にコンマを置いた「;」という句読点を何という？	セミコロン
⑭	3人1組で手を使わず頭や足で球を扱い、3回以内でネット越しに返す、 東南アジア発祥で、空中での華麗な足技が見どころの球技は何？	セパタクロー
⑮	水銀などが食物網を移るうち、上位の捕食者ほど濃度が高まることがある、 分解されにくい物質が食物連鎖を通じて集まる現象は何？	生物濃縮
⑯	災害が迫っても「自分は被害に遭わない」と考え、避難が遅れる一因となる、 異常な状況を日常の延長と捉え、危険を小さく見る心理の偏りは何？	正常性バイアス
⑰	ホメロスの『オデュッセイア』では歌を聞きたい主人公が帆柱に体を縛らせた、 美しい歌声で船乗りを誘う、ギリシャ神話の怪物は何？	セイレーン
⑱	江戸時代に考案され、足踏み式の脱穀機が広まる前に農家で使われた、 並んだ鉄の歯に稲穂を差し込んで引き、籾を落とす農具は何？	千歯扱き
⑲	「ガウス分布」とも呼ばれ、平均・中央値・最頻値が同じ場所にある、 左右対称の釣り鐘形の曲線を描き、統計学で広く使う確率分布は何？	正規分布
⑳	弟子の建部賢弘(たけべかたひろ)らが研究を継ぎ、江戸の和算に大きく貢献した、 生前唯一の公刊著作『発微算法』で知られる数学者は誰？	関孝和